

FALプロジェクト概要



テーマ

奈良・御所から人と自然の共生を考える

連携先

NPO法人NICE(日本国際ワークキャンプセンター)

主な活動場所

奈良県御所市 杉浦農園

キーワード

農業と食の安全

活動内容 概要

・農業と食の安全

奈良県御所市の「杉浦農園」では、2003年から無農薬栽培による環境保全型農業に取り組んでいます。高齢過疎化が進む御所において、農業の継承者の不足は大きな問題です。有機農業のサポート(夏野菜の収穫、畑や田んぼの整備など)を通して、持続可能な農業と食の安全、地域活性化について考えます。

※外国人ボランティアとの協働も予定していますが、外国の方の参加がない可能性もあります。

活動の目的

奈良県御所市は奈良県で人口最少の地域であり、過疎高齢化が深刻な課題となる一方、自然が豊かな地域でもあります。本研修は御所市の「杉浦農園」を拠点とし、有機農業の農作業を通じて、食の安全、持続可能な農業、少子高齢化、過疎化、景観保全、地域振興について実践的に学び、これらの課題について改善策を考えることを目的とします。

求める人材像

自然の中での活動が苦にならず、多様な人との交流を楽しめる人

活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 里山保全や自然保護についての知識
- ▶ 過疎村落を生きるということについての共感を持った理解
- ▶ 他者と協働する力
- ▶ 新たな価値を創造する力

FALプロジェクト概要



テーマ

壱岐ボランティアリズムから社会を考える

連携先

壱岐島おこし応援隊チーム防人(ボランティア団体)

主な活動場所

長崎県壱岐市

*学外での活動に加え、学内での事前・事後学修を適宜実施します

キーワード

海洋ゴミ、ボランティア、観光、まちおこし

活動内容 概要

ボランティアリズムin 壱岐は、市内の中・高生約150人に加え、五島、対馬、長崎など島外ボランティア団体も参加する10年以上続くイベントである。他大学の学生や社会人団体のメンバーとともに、環境へのグローバルな取り組みや島嶼部のまちおこしについて考える。

活動の目的

ボランティアリズムin 壱岐に参加し、実際に海洋ゴミ拾いのボランティアを行う。また、他大学の学生や社会人団体のメンバーとワークショップでグループディスカッションやプレゼンテーションをし、海洋ゴミに関する理解を深める。

求める人材像

- ・メール連絡、Moodleでの学習がスムーズな学生!!
- ・知らないものごとに興味を持ち、積極的にチャレンジする学生!
- ・コミュニケーション能力を発揮したい/身につけたい学生!

活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 現代社会の課題を見つけ出し、適切に情報収集して解決する力
- ▶ 様々な人びととコミュニケーションをとり、協働する力
- ▶ 自然と社会との関連を歴史、政策、持続性など多様な観点から考察する力

FALプロジェクト概要



テーマ

世界農業遺産の里山保全を通じた地域の魅力発掘と発信

連携先

徳島県東みよし町産業課、西庄良所会、コミュニティ拠点CO-MORI

主な活動場所

徳島県東みよし町内

*学外での活動に加え、学内での事前・事後学修を適宜実施します

キーワード

里山保全、農地、地域資源、持続可能性、地域活性化

活動内容 概要

東みよし町の豊かな自然の中で育まれた食文化や生活文化といった地域資源を次世代に継承していくために、大学生と連携先が協働・共創しながら地域の課題解決を図る。世界農業遺産に認定されている傾斜地農法をはじめとした里山保全の取り組みを通じて、人と自然が共生する未来の姿を考える。地域と継続的に関わり、子どもたちとも交流しながら町の魅力を発掘し、関西圏に向けて発信していく。

活動の目的

- ・地域課題を理解し、具体的な解決策を提案することができる
- ・アクションプランを踏まえたまちづくりや地域の活性化に仲間と取り組む
- ・取り組みの成果を評価し、地域へのフィードバックを試みる

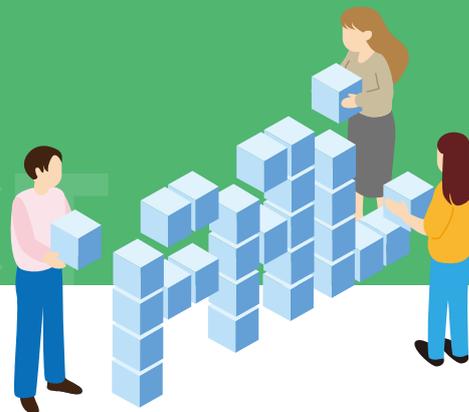
求める人材像

地域が抱える課題や社会にある問題に向き合い、学生の視点を通じた地域資源の発掘と発信に興味のある方、仲間や地域の方々と協働・共創しながらチームワークを大切にできる皆さんをお待ちしています。東みよし町の豊かな自然や里山文化を活かした地域の賑わいづくりに一緒に取り組みましょう！

活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 他者の思いに寄り添い、協調する力
- ▶ 知識や経験、収集した情報をもとに課題解決する力
- ▶ 新たな価値に触れ、自律的に行動する力

FALプロジェクト概要



テーマ

「村・留学」で考える地域社会と生活の未来

連携先

PaKT company 合同会社(村・留学創設)
一般社団法人京都グローバルスタディ研究所 松榮秀士

主な活動場所

2025年度の候補地は、
①京都府京都市久多、②宮崎県五ヶ瀬町、
③鹿児島県奄美大島(予定・若干名)、④兵庫県宍粟市(予定)。
この中から、履修者個々人の希望する活動場所に参加する。7月に選択・決定。
*各活動場所の人数上限により、希望通りにならない場合もありますので、ご了承ください。

キーワード

地域社会、自然、SDGs、Art of Living(暮らしの芸術)、ヴァナキュラー

活動内容 概要

留学は海外だけじゃない。現地のフィールドワークを実施する。
日本の多様な地域社会やそこでのかけがえのない人々の生き方・生活を体感する。

活動の目的

自身の生活・経験を異なる視点から見直し、
オルタナティブで多様な価値観・主体的創造力を身につける。

求める人材像

- ・地域に関心がある人
- ・自然と人間の関係や人間の多様に生き方に関心がある人
- ・自主性・創造性を身につけたい人
- ・SDGsやサステナビリティに関心のある人
- ・プログラムを作ることに興味のある人

活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 日本の多様な地域社会における人々の生活と自然、持続可能な社会やそれを担っている主体・協働のあり方等に関する包括的・一体的な知識・感性を身につけることができる。